

発達障害支援専門研修

～自己効力感と発達障害のある人の支援～

自閉症スペクトラムをはじめとする発達障害のある人の中には、療育や教育を受ける中で自信をなくしてしまう人がいます。また、成人期になって自己効力感を持たずに生きにくい人生を送っている人が少なくありません。

発達障害の支援で一番大切なことは、周囲が変わることで発達障害のある人を変えることではありません。周囲が変わることにより、発達障害のある人の自己効力感を育むことができます。その結果、自尊心や自己肯定感を持つことができるようになります。

こうした自分を肯定的に思えるような気持ちを生涯にわたって持ち続けていくための必要な支援について、よこはま発達クリニック院長の内山登紀夫先生を講師にお迎えして研修会を開催する運びとなりました。

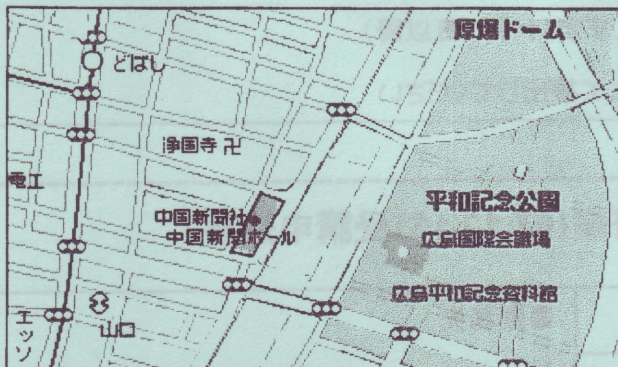
これらの支援の考え方について解説していただく予定です。
どうぞふるってご参加いただければと思います。

講師：内山 登紀夫先生（大妻女子大学／よこはま発達クリニック）

日時：2007年12月15日（土）11:30分開場 12:20開会（閉会16:00）

会場：中国新聞ホール *公共交通機関をご利用の上、ご来場ください

（広島市中区土橋町7-1 中国新聞ビル7階 082-236-2455）



交通機関（広島駅より）

1. 広島バス（赤バス）：吉島営業所または吉島病院行約15分、平和公園前バス下車、徒歩約5分
2. 市内電車：「江波」「己斐」「宮島」行約20分、土橋電停下車、徒歩約10分
3. タクシー：約12分

対象：発達障害支援に携わる保健・医療・教育・福祉・労働の支援職等

定員：500名（平成19年度発達障害専門医師養成研修と合同開催）

主催：社会福祉法人つつじ

資料代：2,500円

申込み：裏面をご覧ください

事務局：広島県発達障害者支援センター内 担当：梶山、浜崎

TEL：082-497-0131（月～金） FAX：082-427-0280

●講師紹介 内山登紀夫先生

1956年 三重県に生まれる。順天堂大学医学部卒業

精神科医師。専門は児童精神医学

順天堂越谷精神医学研究所付属病院、東京都立梅ヶ丘病院を経て、現在よこはま発達クリニック
院長及び大妻女子大学人間関係学部教授

1994年 朝日新聞厚生文化事業団の奨学金を得てノース・カロライナ大学TEACCH部にて研修

1997年8月から一年間、国際ロータリー財団田中徳兵衛冠名奨学金にて、The Centre for Social
Communication Disorders(ロンドン)にてローナ・ウィング、ジュディス・グールドの指導のもと、
アスペルガー症候群を学ぶ

(よこはま発達クリニックホームページより)

●申込から受講までの流れ

1. 申込書をFAXか郵送で送る

必要事項を記入の上、11月30日(金)必着でFAXか郵送でお申込ください

受付FAX:082-427-0280

郵送先:〒739-0133 東広島市八本松町米満461 広島県発達障害者支援センター

2. 受講受付の確認後、10日以内に郵便振込をする

口座番号:01380-5-45925 社会福祉法人つつじ

振込料金:2,500円(手数料はご負担願います)

*入金後のキャンセルにつきましては、返金できませんのでご了承ください

3. 入金が確認でき次第、受講証を発送いたします(11月1日以降)

4. 研修会当日受講証を持参いただき、受付にて提出してください

発達障害支援専門研修(07.12.15)受講申込書

●ふりがな	●勤務先
●氏名	●職種
●連絡先住所 (自宅・勤務先) 〒	
●TEL () -	●FAX () -
●領収証(希望します・希望しません) 領収証は研修会当日お渡します。総合受付までお越しください	